

目次

1. Performance 初期設定
2. Performance ライブ視聴・録画再生
3. Performance 録画モード設定
4. Performance カメラ画質設定
5. Performance その他 機能説明

1. Performance 初期設定

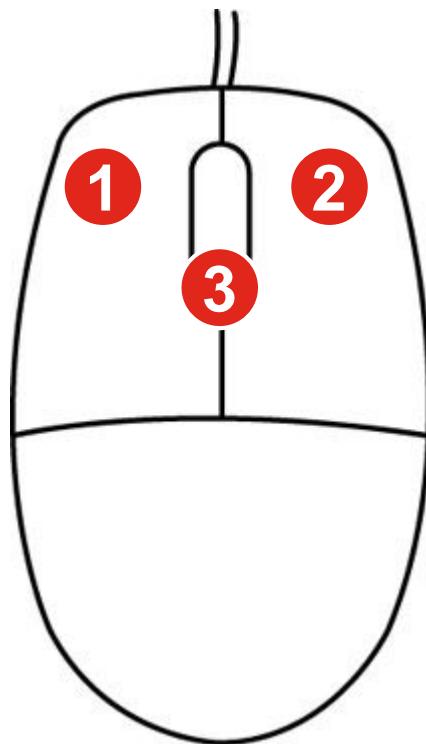


カメラ・レコーダーの接続

下図に従ってカメラ・レコーダーを接続してください。100V AC電源・カメラ・モニター・マウスの4点は必須です



マウスの使い方



1 左クリック

- ・クリックして、ナビゲーションバーを開きます
- ・分割画面表示中
 - 個別のチャネルを表示したい場合にはダブルクリックします
 - 分割画面モードに戻るには再度ダブルクリックします
- ・メニューを使用中
 - クリックしてメニューオプションを開きます

2 右クリック

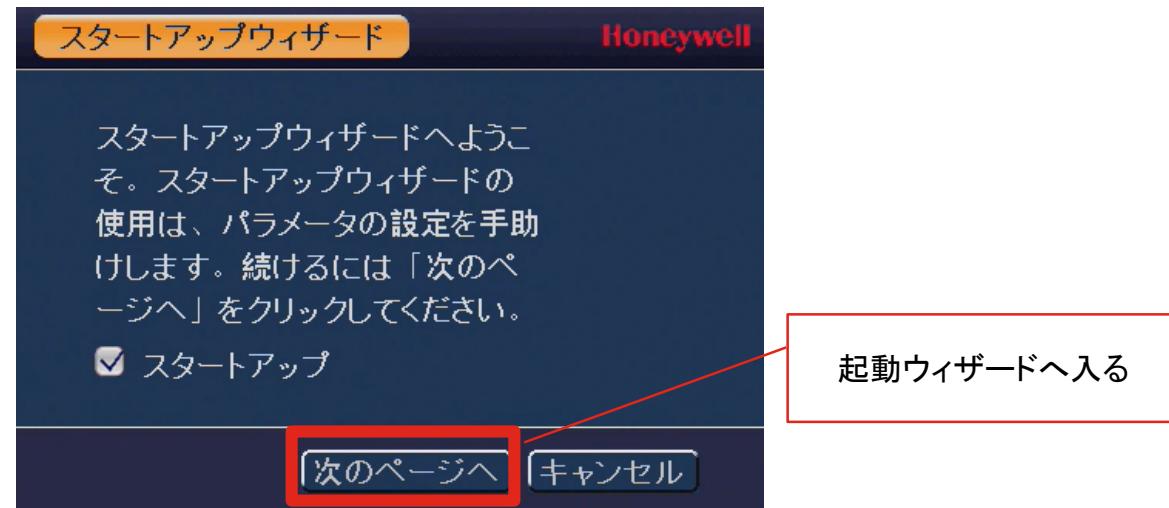
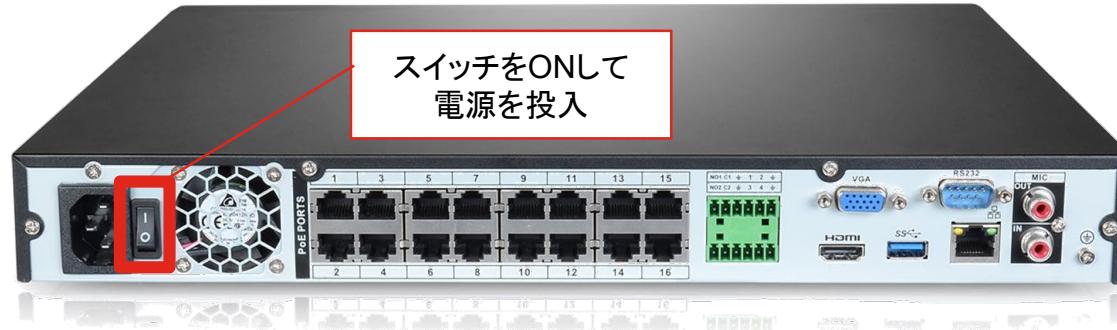
- ・ライブ表示中
 - クイックメニューを開くには画面の任意の場所を右クリックします
- ・システムメニュー内
 - メニューを終了するには右クリックします

3 スクロールホイール

- ・メニューオプションの変更に使用します

電源投入

接続が完了したら、背面のスイッチで電源を投入します。起動ウィザードで設定を行ってください（工場出荷時の言語設定によっては英語表示の場合があります）



起動ウィザード (1/6)

Honeywell

一般
日付&時刻
休日用設定

デバイス名	NVR
デバイスNo.	8
言語	日本語 ▾
ビデオスタンダード	NTSC ▾
HDDフル	上書き ▾
バック期間	60 分
リアルタイム再生	5 分
自動ログアウト	10 分
IPC時刻同期	5 分
<input checked="" type="checkbox"/> ナビゲーションバー	
マウスの感受性	スロー ————— [スライダー] ————— 高速

HDDが満杯になった際に、古いデータを上書きして
録画継続するか、録画を停止するかを選択

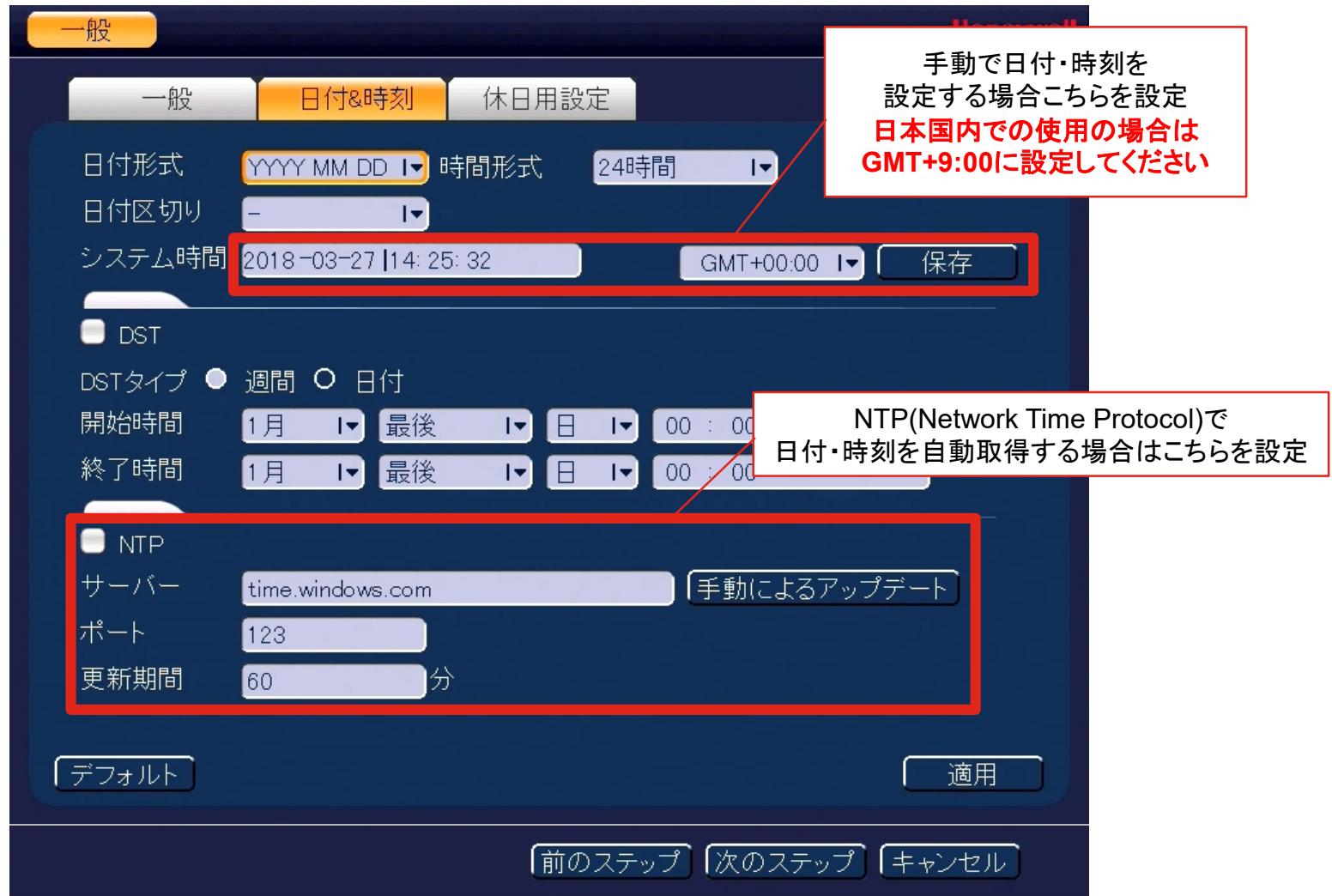
無操作状態でロック(パスワード要求)が
掛かるまでの時間を設定

マウスの操作性はここで調整

デフォルト
適用

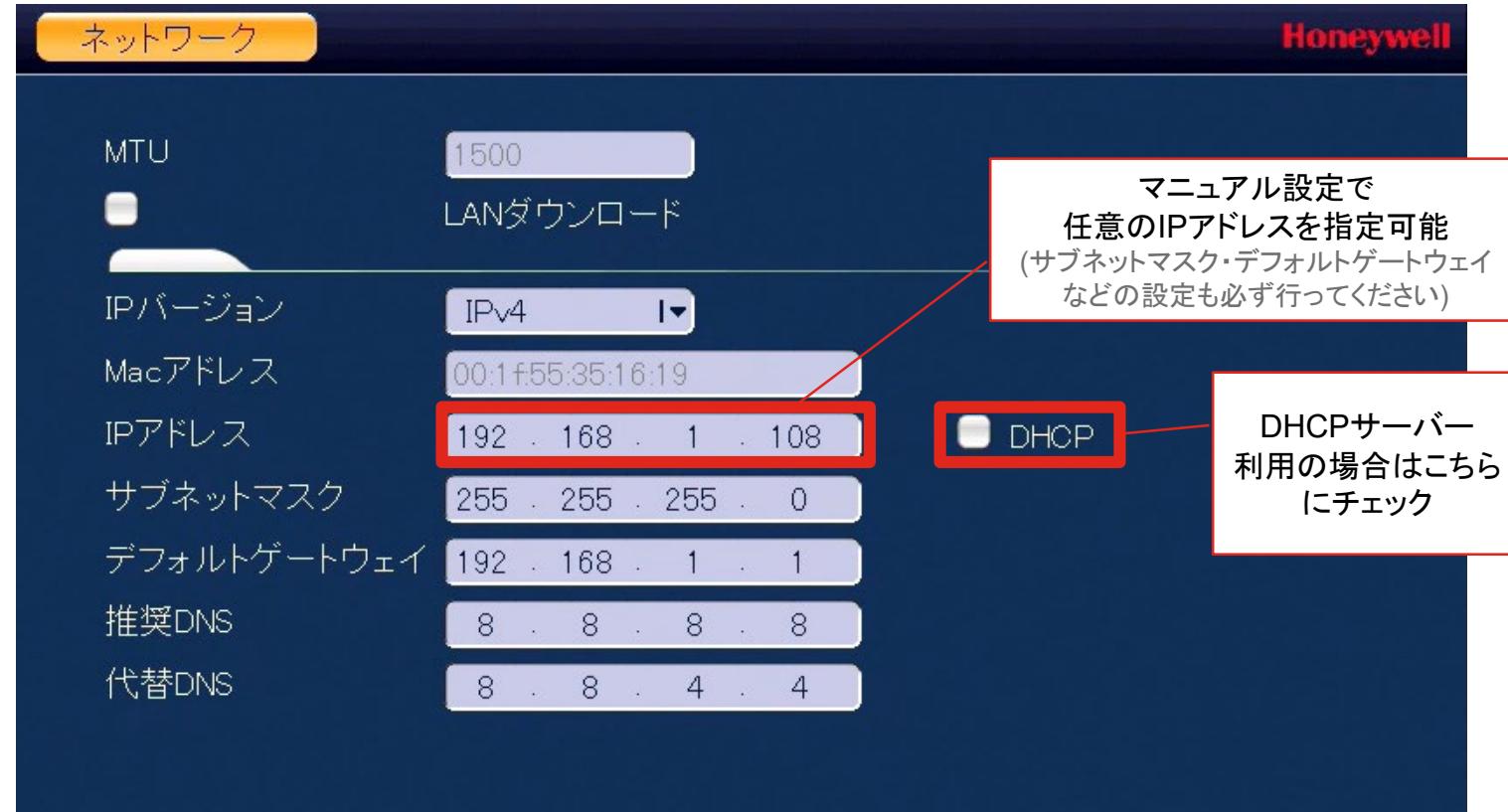
前のステップ
次のステップ
キャンセル

起動ウィザード (2/6)



起動ウィザード (3/6)

IPアドレス設定は、スタンドアロンで使用する際は特に変更不要ですが、Ethernetポート経由でルーター等に接続している場合は適宜設定が必要です (マニュアル設定 または DHCPサーバー利用)



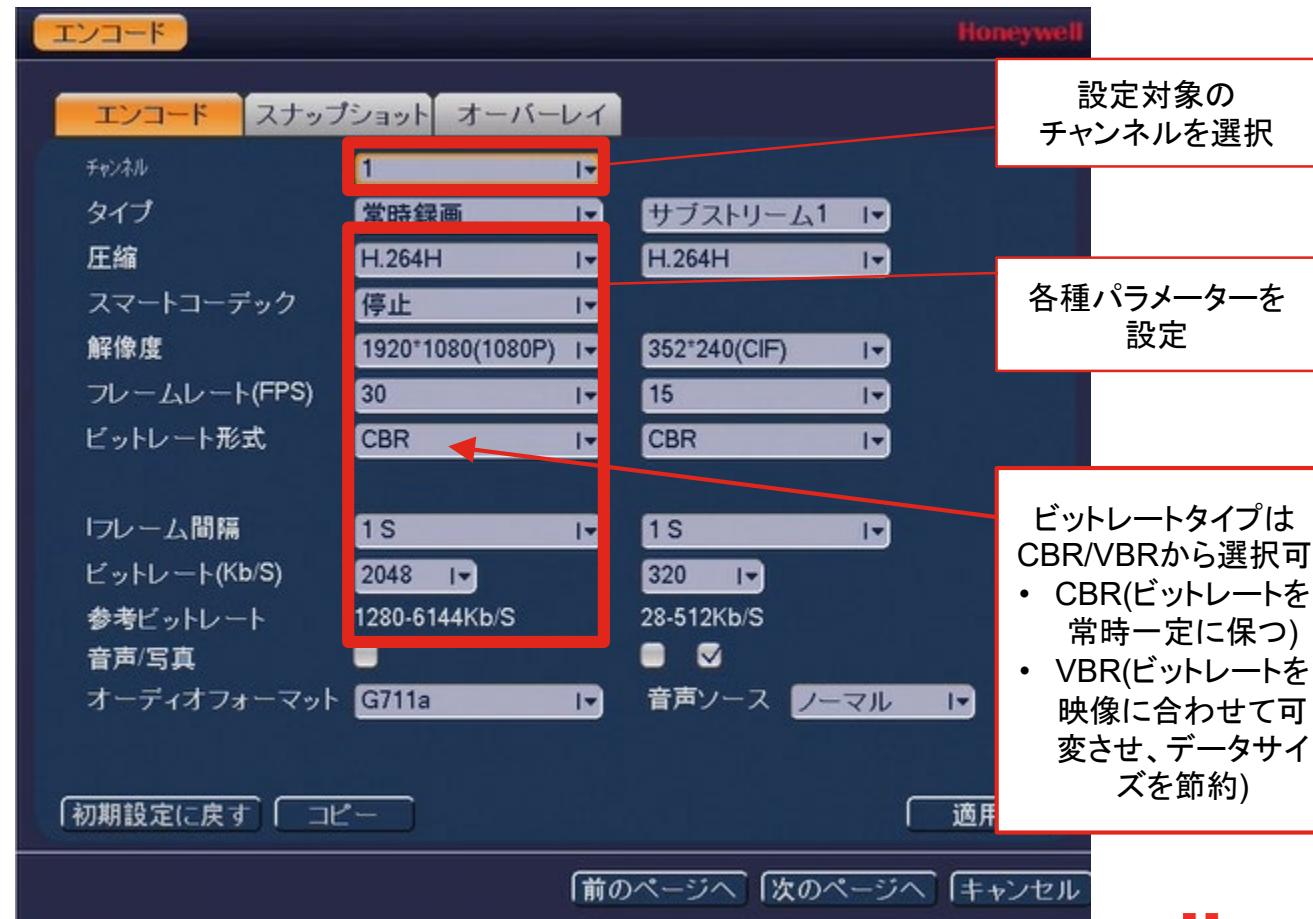
起動ウィザード (4/6)

Ehternetポートから外部ネットワークに接続している場合、P2P接続を有効にすることができます。利用する場合は「有効」にチェックを入れてください。（スマホアプリHonView Touchからの接続方法は別途資料参照）



起動ウィザード (5/6)

カメラの記録画質を設定できます。データ容量を抑えたい場合は解像度・フレームレート・ビットレートを下げてください。



起動ウィザード (6/6)

録画を実行する時間帯を選択します。デフォルト設定は常時録画ですが、用途に応じて時間帯と録画モードを適宜変更してください



設定するモードを選択
レギュラー: 常時録画
MD: 動体検知録画
アラーム: アラーム録画

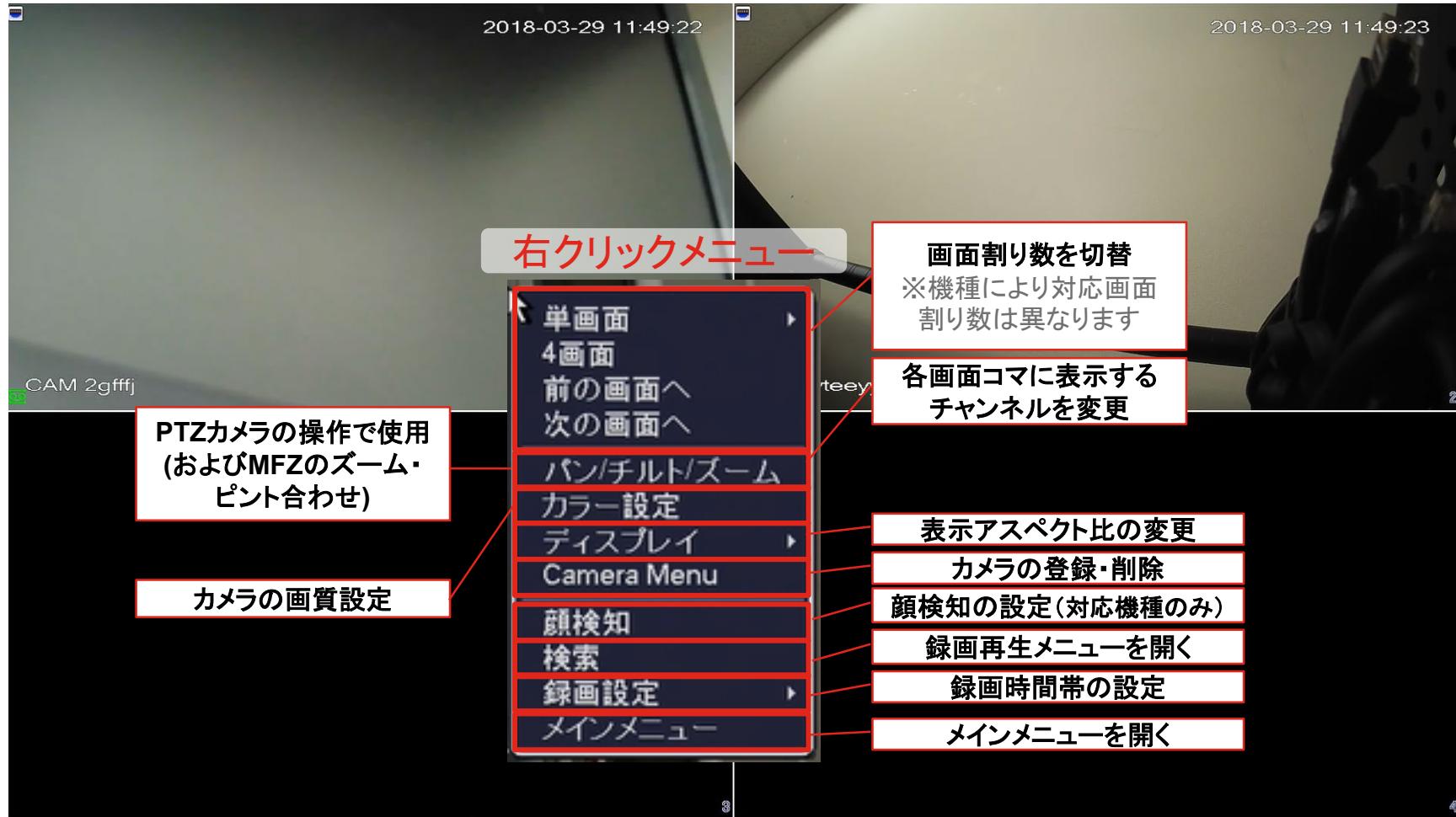
各曜日・時間帯をクリックで選択してON/OFF設定を切り替え

2. Performance ライブ視聴・録画再生



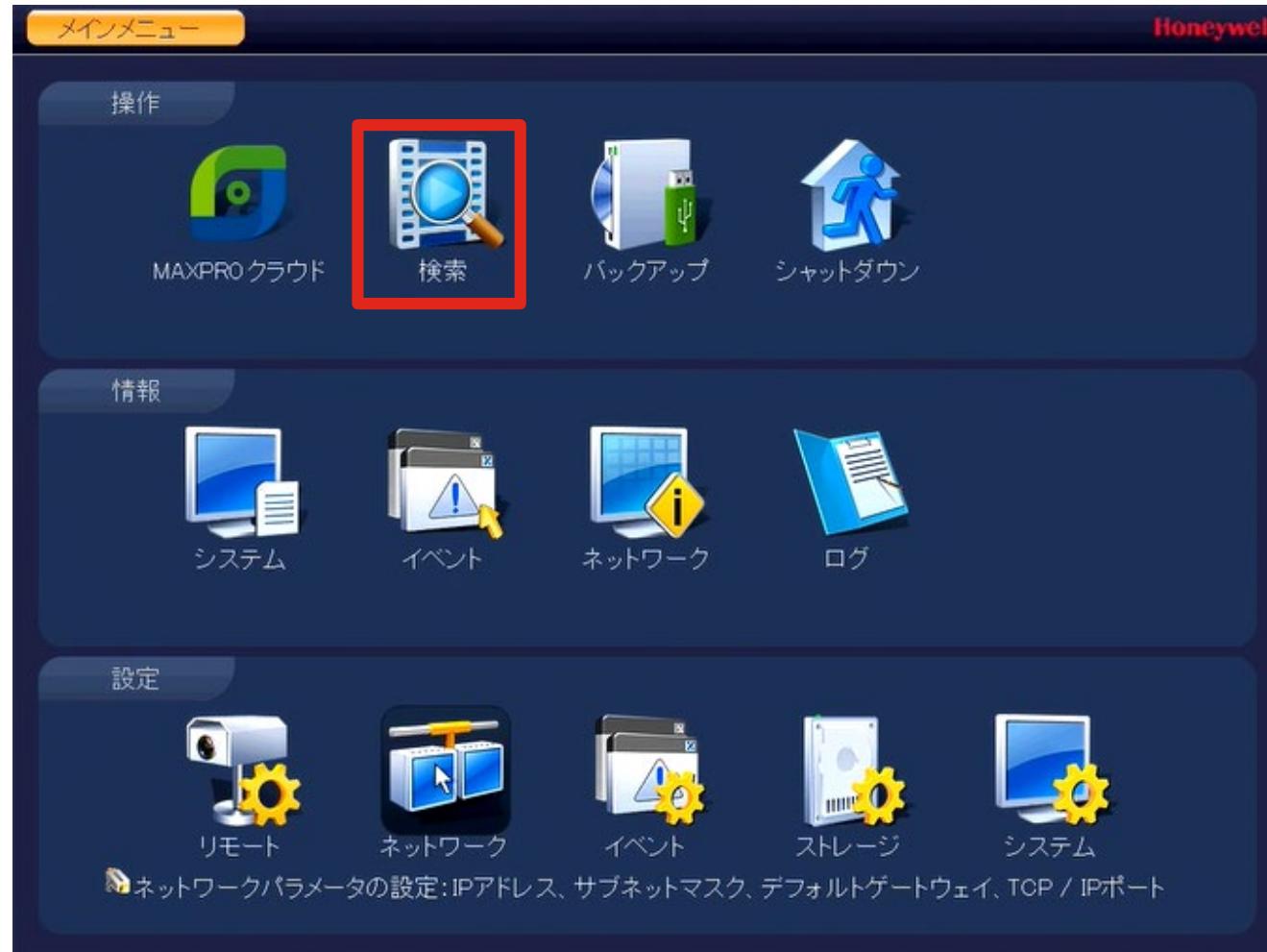
ライブ視聴

ライブ視聴画面では、右クリックで画面割り数の切替などが可能です
(機種により表示されるメニューが異なる場合があります)



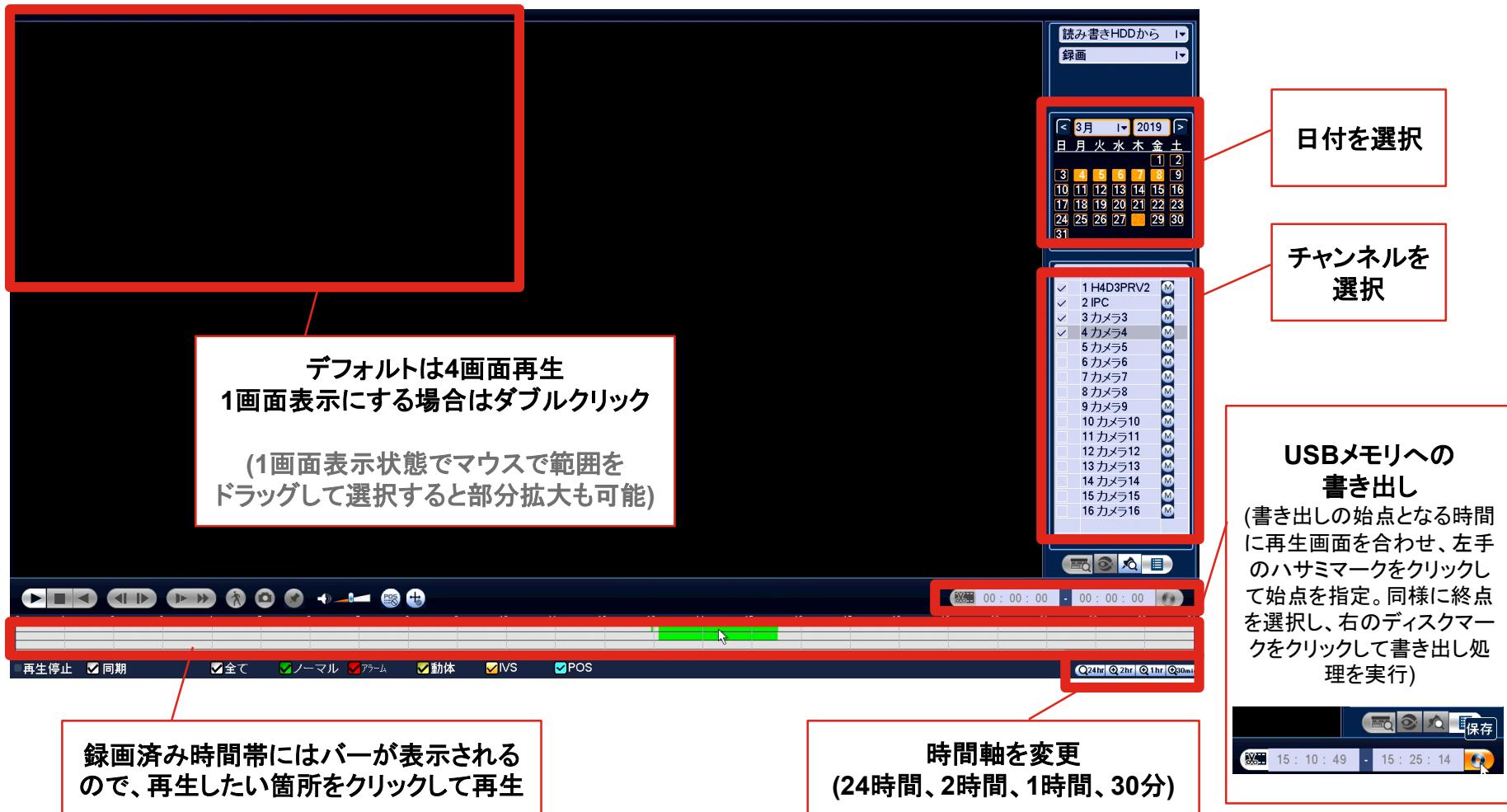
録画再生 (1/2)

録画再生を行うためには、メインメニューから「検索」をクリックしてください



録画再生 (2/2)

日付・時間帯・チャンネルを選択して録画の再生を行います



3. Performance 録画モード設定



録画モードの概要

Performanceシリーズでは、ノーマル録画(曜日/時間指定)のほか、動体検知録画、アラーム入力録画に対応しています



機能

- 通常の録画モード(録画指定された時間帯は常に録画)
- 曜日・時間帯で指定可能

用途のイメージ



- 映像に動きのある間と、その前後を録画(前後の時間は設定可能)
- 映像内で動きを検知させないエリアも指定可能



- 信号入力のある間と、その前後を録画(前後の時間は設定可能)
- アラーム信号の仕様: ドライ接点・Hi/Lo検出(エッジトリガではない)

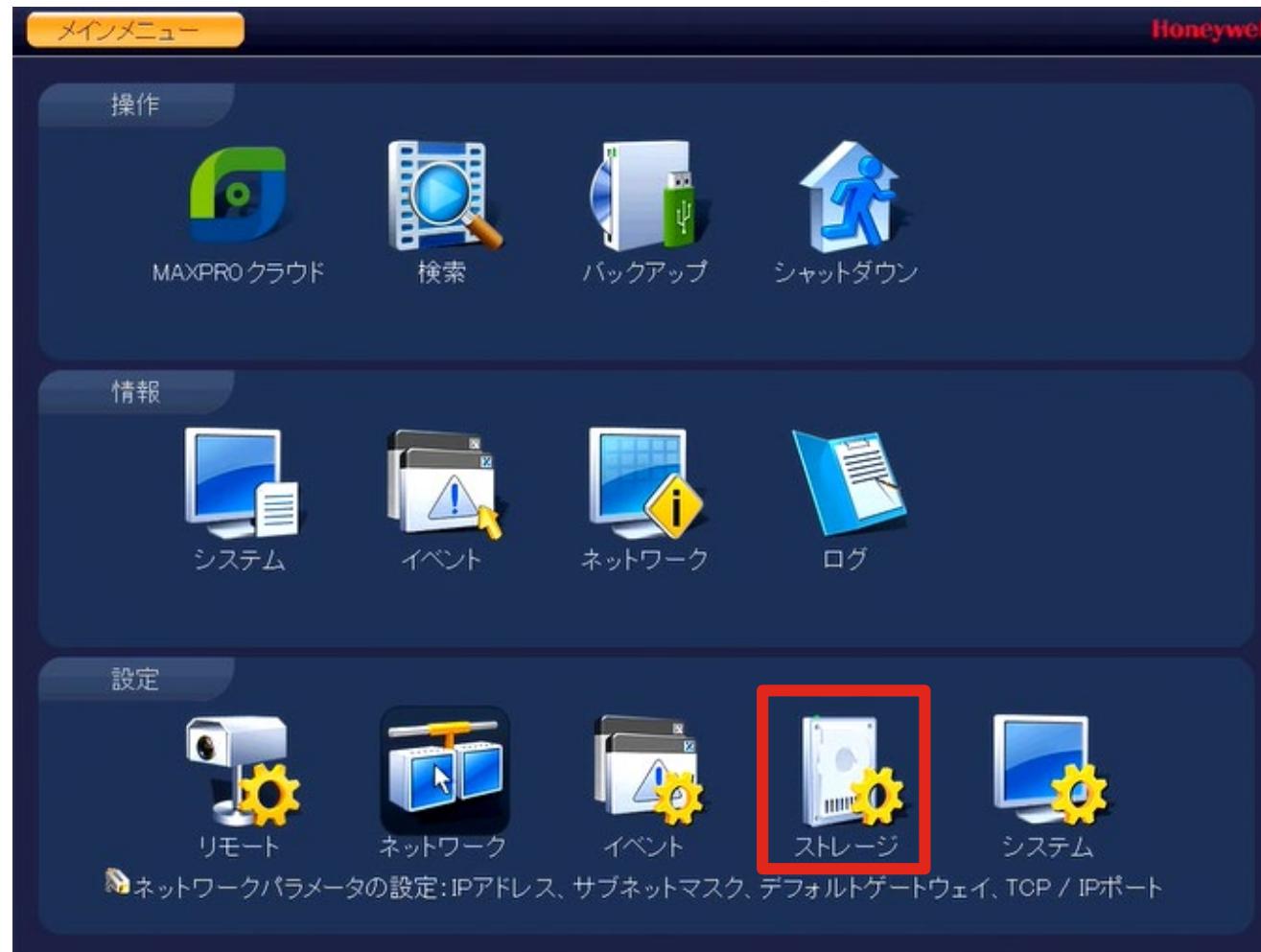
- 各種センサ等との連携
 - 人感センサ
 - ドア開閉センサ
- 外部制御装置との連携
 - PLC等



曜日・時間帯ごとに各モードを使い分けることも可能

録画スケジュールの設定 (1/2)

録画スケジュールの設定を行うためには、メインメニューから「ストレージ」をクリックしてください



録画スケジュールの設定 (2/2)

ノーマル録画・動体検知録画・アラーム入力録画ともに「スケジュール」メニューから一括で設定可能です

左列をクリックして
∞マークに切り替えると、複数の曜日を一括設定可能

設定するチャンネルを選択

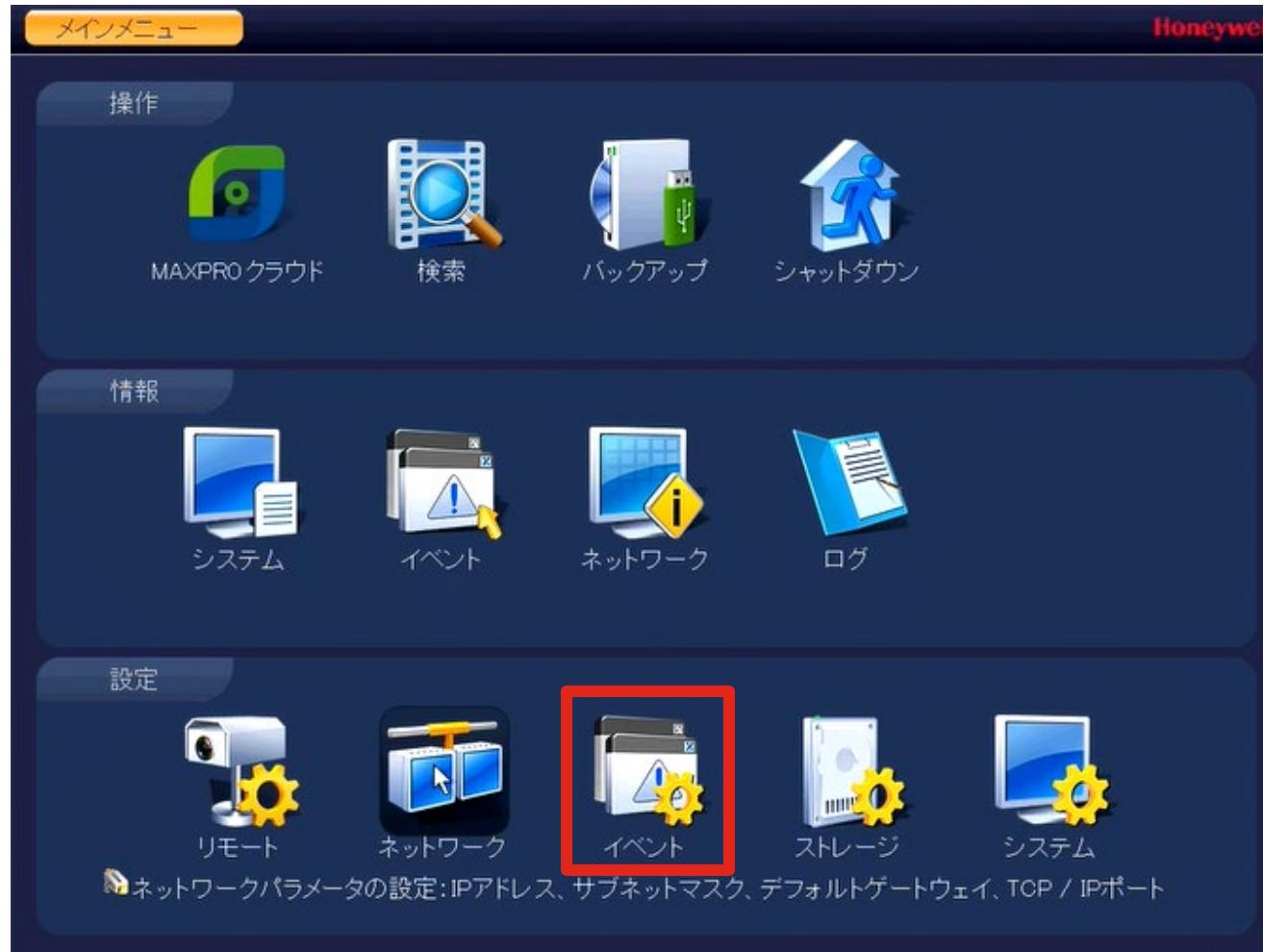
設定するモードを選択

各曜日・時間帯をクリックで選択してON/OFF設定を切り替え

OK キャンセル 適用

動体検知録画設定 (1/2)

動体検知録画を行うためには、録画スケジュールのほかに、イベント設定が必要です。メインメニューから「イベント」をクリックしてください



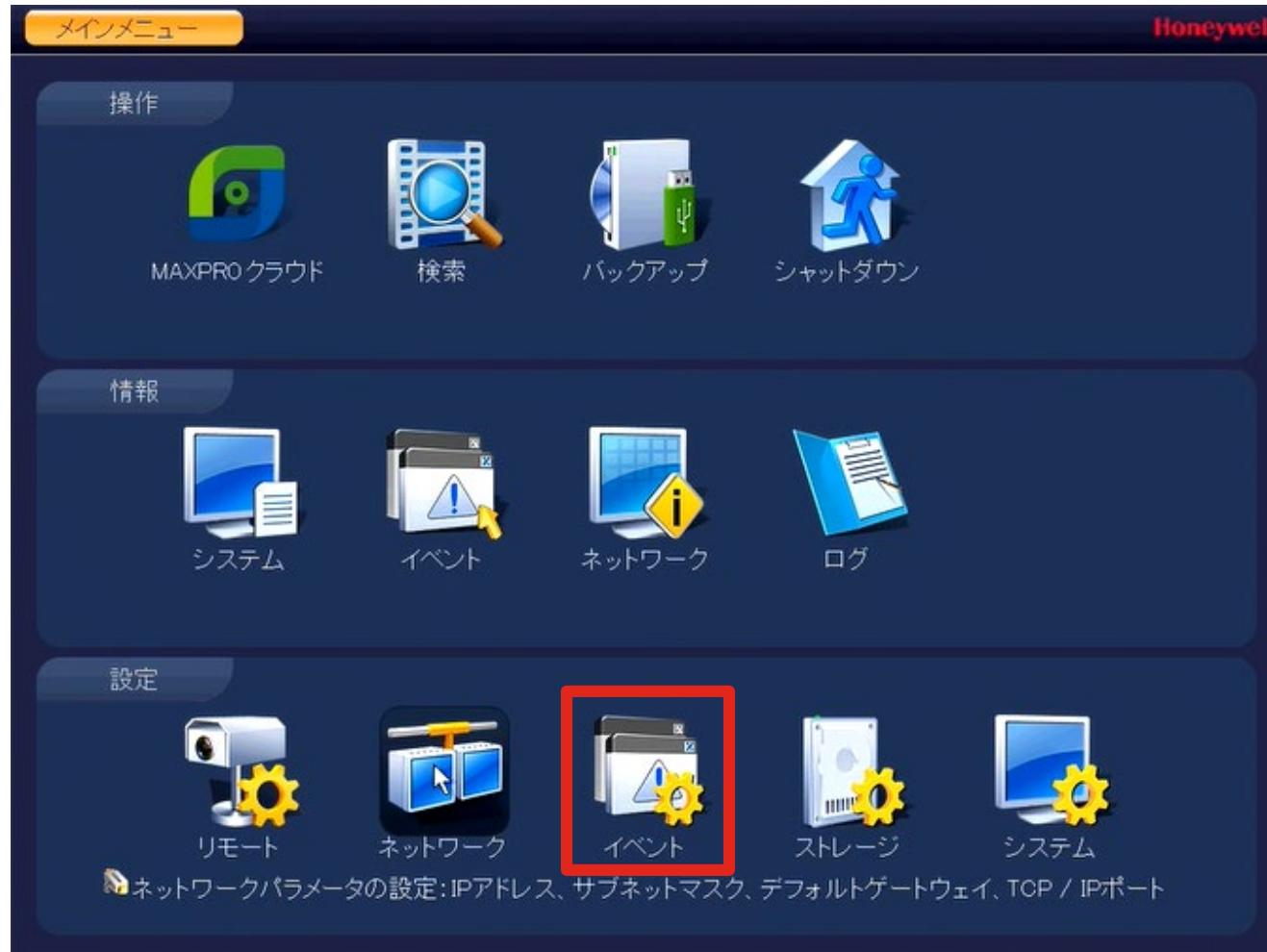
動体検知録画設定 (2/2)

動作検出(動体検知)・ビデオマスキング(カメラ遮蔽)・ビデオロス(映像通信途絶)をトリガとした各種動作の設定ができます

Honeywell
THE POWER OF CONNECTED

アラーム録画設定 (1/2)

アラーム録画を行うためには、録画スケジュールのほかに、イベント設定が必要です。メインメニューから「イベント」をクリックしてください



アラーム録画設定 (1/2)

レコーダー背面のアラーム端子への信号入力の場合は「ローカルアラーム」を設定します

Honeywell
THE POWER OF CONNECTED

4. Performance カメラ画質設定



画質設定について 概説

画質設定には多くの項目がありますが、カメラ設定(映像の色味に影響)とエンコード設定(映像の品質に影響)の2種類に大別されます

カメラ設定

彩度
(鮮やかさ)



輝度
(明るさ)



コントラスト
(明暗のメリハリ)



シャープネス
(明瞭度)



エンコード設定

圧縮方式

映像を記録する方式

- H.264, H.265が最もポピュラー
- H.265はH.264の後継規格→H.264比で約2倍の圧縮率

解像度
(単位:Mega Pixel)

映像の精細度

- 高いほど高精細だがデータサイズも比例して大きくなる
- 2MP(地デジ相当)が現在は主流だが8MP(4K高精細)への移行が進展中

フレーム
レート
(単位:fps)

映像の毎秒コマ数

- 高いほど滑らかだが、データサイズも比例して大きくなる
- パラパラ感解消には20fps以上を推奨

ビットレート
(単位:Mbps)

映像のデータサイズの目安

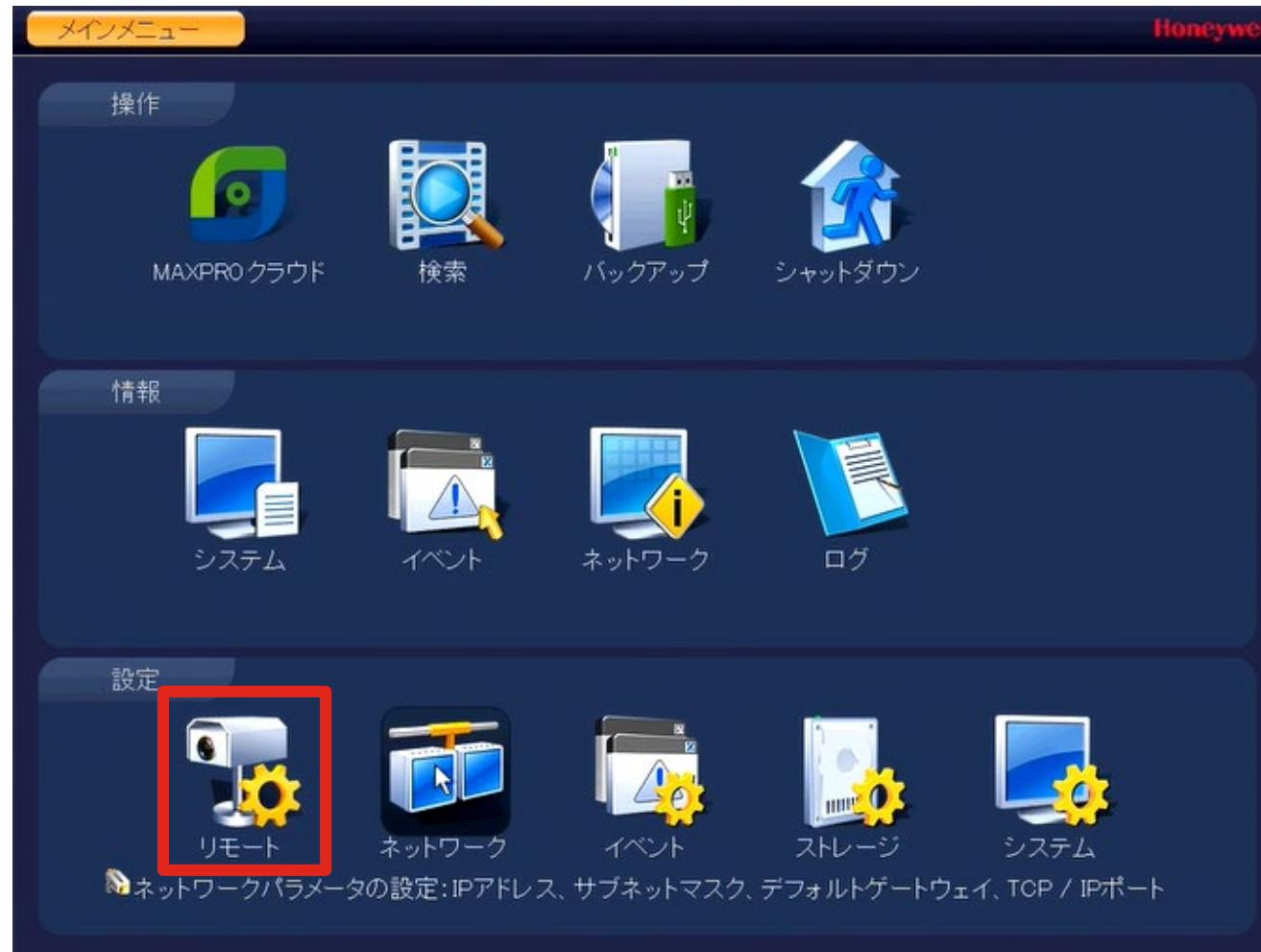
- 一般的には上記の3要素で決まる
- 同じビットレートでも、解像度やフレームレートが高いほど、映像の品質(ノイズ感や明瞭度)は低下

主に映像の「色味」に影響する

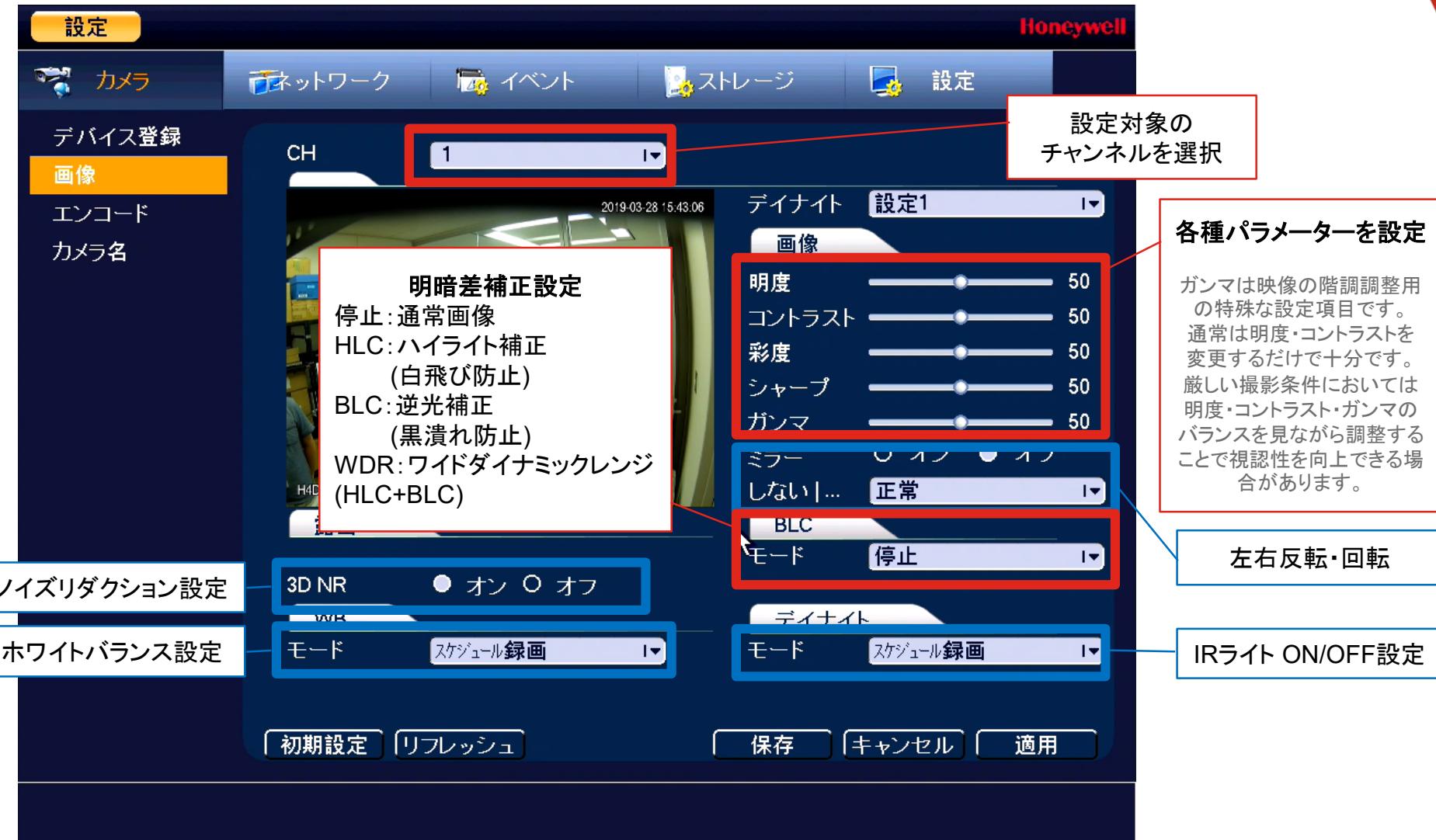
主に映像の「品質」に影響する

画質設定

カメラの画質設定を行うためには、メインメニューから「リモート」をクリックしてください



画質設定 カメラ設定 ※機種により設定画面が異なる場合あり



The screenshot shows the Honeywell camera configuration interface. The top navigation bar includes '設定' (Settings), 'カメラ' (Camera), 'ネットワーク' (Network), 'イベント' (Events), 'ストレージ' (Storage), and '設定' (Settings). The left sidebar has tabs for 'デバイス登録' (Device Registration), '画像' (Image) which is selected, 'エンコード' (Encoding), and 'カメラ名' (Camera Name). The main area shows a live video feed from channel 1 (CH 1) with the date and time 2019-03-28 15:43:06. A red box highlights the channel selection dropdown. A callout box points to it with the text '設定対象のチャンネルを選択' (Select the target channel). The video feed has a white overlay box containing the following text:

明暗差補正設定
 停止:通常画像
 HLC:ハイライト補正
 (白飛び防止)
 BLC:逆光補正
 (黒潰れ防止)
 WDR:ワイドダイナミックレンジ
 (HLC+BLC)

Below the video feed, there are several configuration sections:

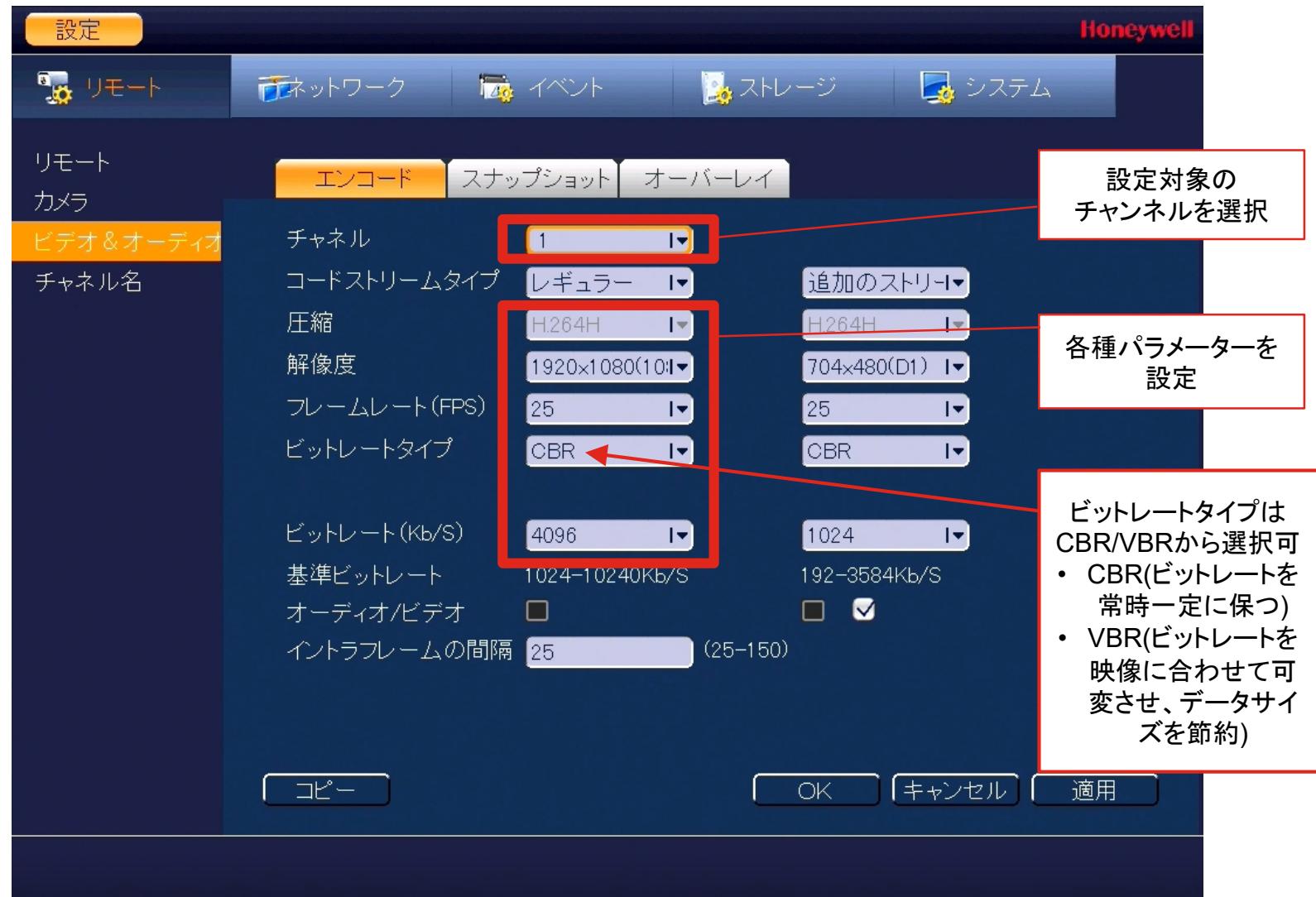
- ノイズリダクション設定**: Includes a '3D NR' switch (radio buttons for 'オン' (On) and 'オフ' (Off), with 'オン' selected).
- ホワイトバランス設定**: Includes a 'モード' dropdown set to 'スケジュール録画' (Schedule Recording).
- ディナイト 設定1**: Includes a 'モード' dropdown set to 'スケジュール録画' (Schedule Recording).
- 画像**: Includes sliders for '明度' (Brightness), 'コントラスト' (Contrast), '彩度' (Saturation), 'シャープ' (Sharpness), and 'ガンマ' (Gamma), all set to 50. A callout box points to this section with the text '各種パラメーターを設定' (Set various parameters) and a detailed description of Gamma settings.
- BLC**: Includes a 'モード' dropdown set to '停止' (Stop).

At the bottom are buttons for '初期設定' (Initial Settings), 'リフレッシュ' (Refresh), '保存' (Save), 'キャンセル' (Cancel), and '適用' (Apply).

Callout boxes with arrows point to specific settings:

- From the '明度' slider to the text '各種パラメーターを設定'.
- From the 'モード' dropdown in the 'BLC' section to the text '左右反転・回転'.
- From the 'モード' dropdown in the 'ディナイト' section to the text 'IRライト ON/OFF設定'.

画質設定 エンコード設定



5. Performance その他 機能説明



メインメニュー

この章では各メニューの主要機能を説明します



バックアップ (1/2)

録画した映像は、USBメモリへの書き出しが可能です

この画面のほかに、録画再生画面からも操作可能です(P14参照)



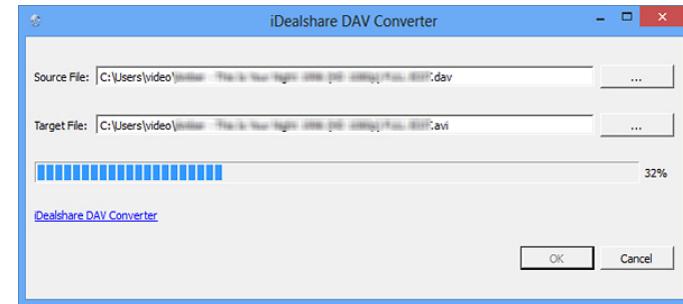
Honeywell
THE POWER OF CONNECTED

バックアップ (2/2)

書き出された映像(DAV形式)は、専用ビューウーで視聴できます。
AVI形式やMP4形式への変換は別途フリーソフトなどで可能です*



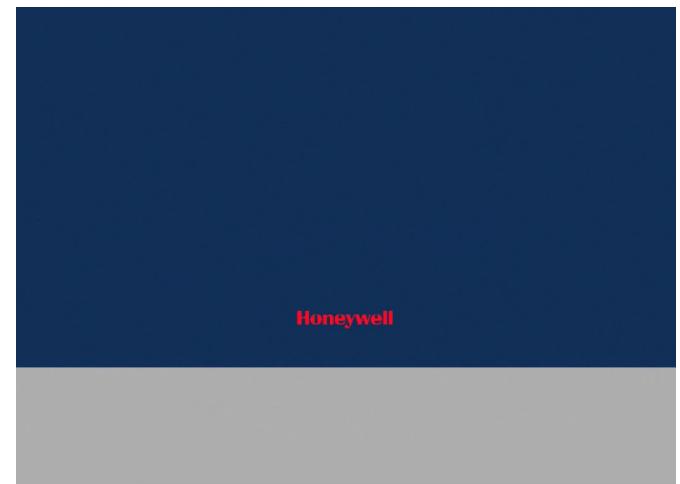
書き出し先のUSBメモリに
専用ビューウーが自動的に
書き込まれます



DAV形式→AVI形式の変換は
別途フリーソフトなどで可能*
(例:DAV Converter)

シャットダウン

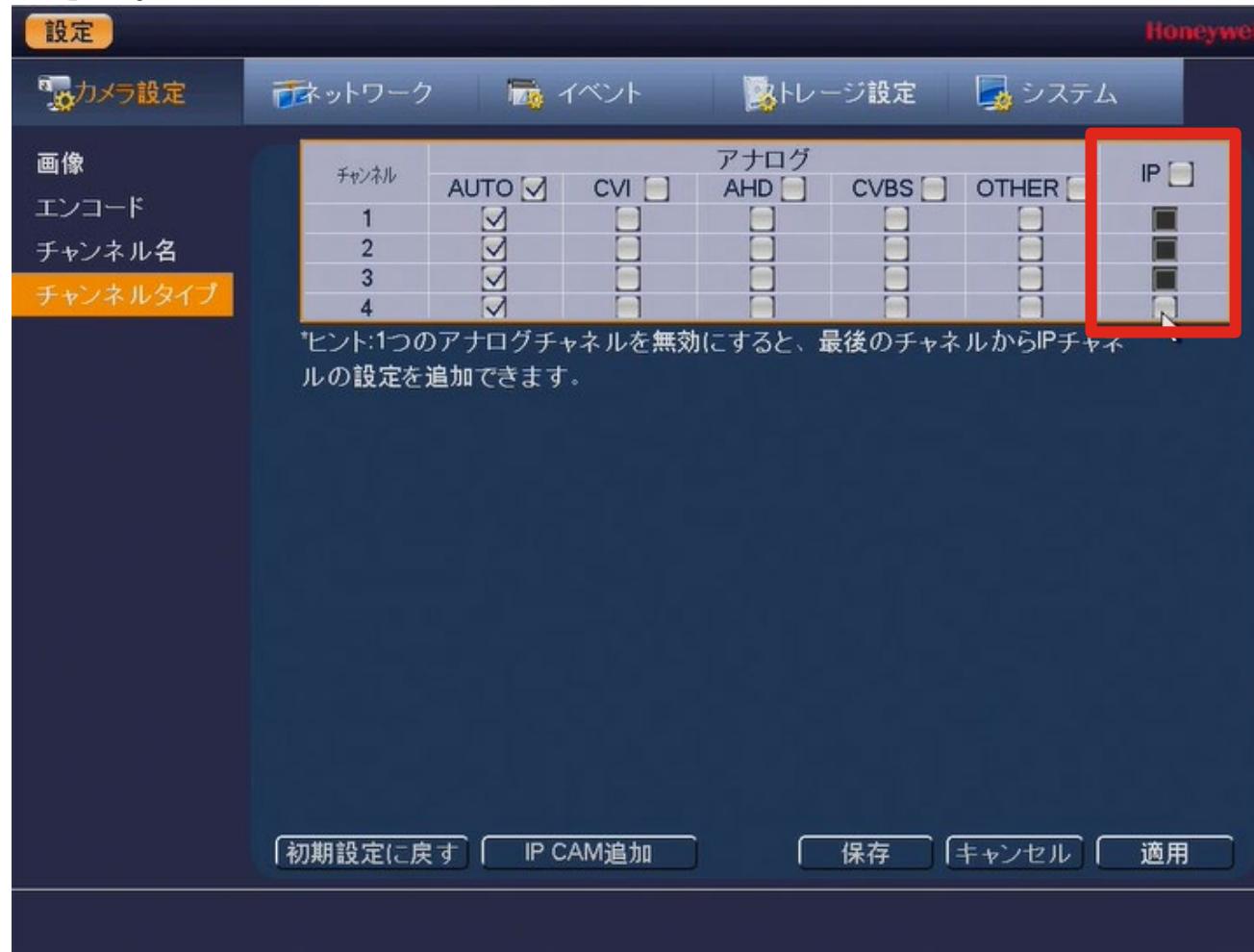
レコーダーの電源を切る際は、必ずシャットダウンメニューから操作してください。画面に”Honeywell”のロゴが出たことを確認した上で、背面の電源スイッチを切ってください (機種によって自動的にブラックアウトや電源遮断を行う場合あり)



ロゴ表示後は電源遮断してOK
(機種によって自動的にブラックアウトや電源遮断を行うものもあり)

チャンネルタイプ設定

DVRレコーダーは通常はアナログカメラ接続を前提としていますが、背面のEthernetポートからネットワークハブを通じてIPカメラを接続することも可能です。以下画面でチャンネル種別を「IP」に変更し、リモート(次ページ参照)でIPカメラの登録を行ってください。



リモート (1/2) ※IPカメラ接続時のみ

レコーダー上で表示・録画するカメラの登録と削除ができます
接続状態の確認やIPアドレスの変更もこのメニューから可能です

設定 Honeywell

リモート ネットワーク イベント ストレージ システム

リモート 状況 ファームウェア

2	修正	IPアドレ	ポート	デバイス名	アドレ
1	<input type="checkbox"/>	192.168.3.67	80		
2	<input type="checkbox"/> 	192.168.3.67	37777	Z363600087	00:1f55:2d

Uplink接続の場合、カメラのIPアドレスとNVRのIPアドレスは一致している必要があります
不一致の場合はこちらからダイアログを開いてIPアドレスの修正が可能 ※次ページ参照

デバイスの検索 追加 ディスプレイフィルタ なし

デバイスの追加

デバイス	修正	削除	状況	IPアドレ	ポート	デバイス
1				10.1.1.65	ポート1	Z1886002
2				10.1.1.66	ポート2	Honeywe

残り/総帯域幅: 194.04Mbps/200Mbps 削除 手動追加 保存 キャンセル 適用

ネットワーク上に存在する未登録のカメラが一覧表示される
登録したいカメラにチェックを入れて、「追加」を押下すると登録される

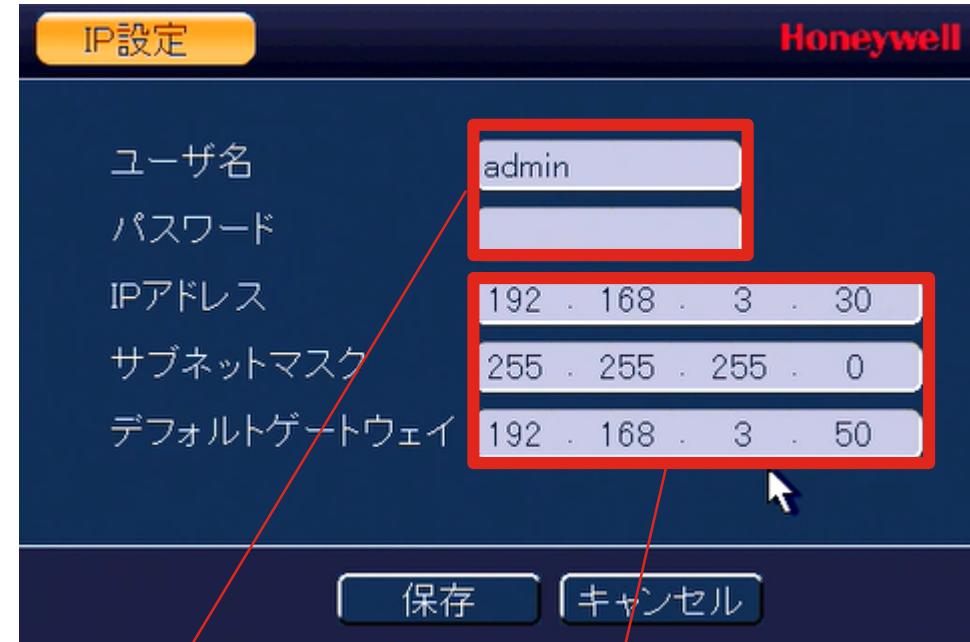
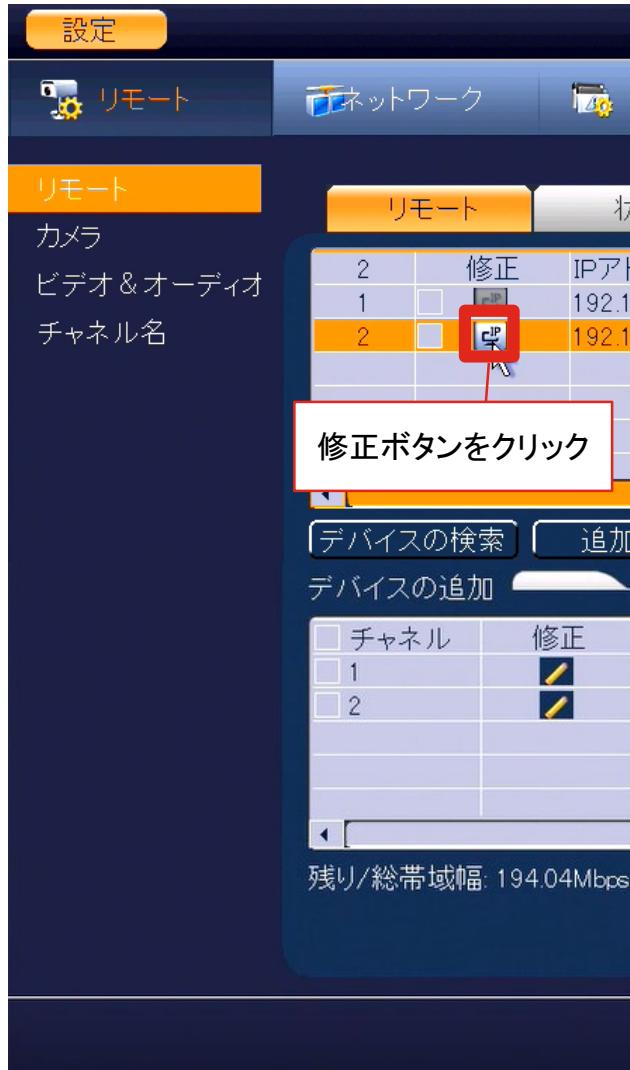
登録済みのカメラ一覧
状況が  であれば正常
接続に不具合があり映像を表示できない場合は  が表示される

Honeywell
THE POWER OF CONNECTED

Honeywell Confidential © 2017 by Honeywell International Inc. All rights reserved.

リモート (2/2) ※IPカメラ接続時のみ

IPアドレスの変更を行う場合(セグメント合わせなど)は、「修正」ボタンからIPアドレス変更のダイアログを開くことができます



IPカメラ側のユーザー名・
パスワードを入力
デフォルトはadmin・1234
※レコーダー本体のユーザー名
・パスワードではないことに留意

変更したい
IPアドレスを入力

ネットワーク (1/2)

レコーダーをEthernetポート経由でネットワークに接続した際にレコーダーに割り振られるIPアドレスの設定などができます

設定

Honeywell

リモート ネットワーク イベント ストレージ システム

TCP/IP

接続 Wi-Fi 3G設定 PPPoE DDNS UPnP IPフィルタ Eメール FTP設定 SNMP マルチキャスト P2P アラームセンター 自動登録 スイッチ

MTU: 1500 LANダウンロード

IPバージョン: IPv4

Macアドレス: 00:1f:55:35:16:19

IPアドレス: 192.168.1.108

サブネットマスク: 255.255.255.0

デフォルトゲートウェイ: 192.168.1.1

推奨DNS: 8.8.8.8

代替DNS: 8.8.4.4

DHCP

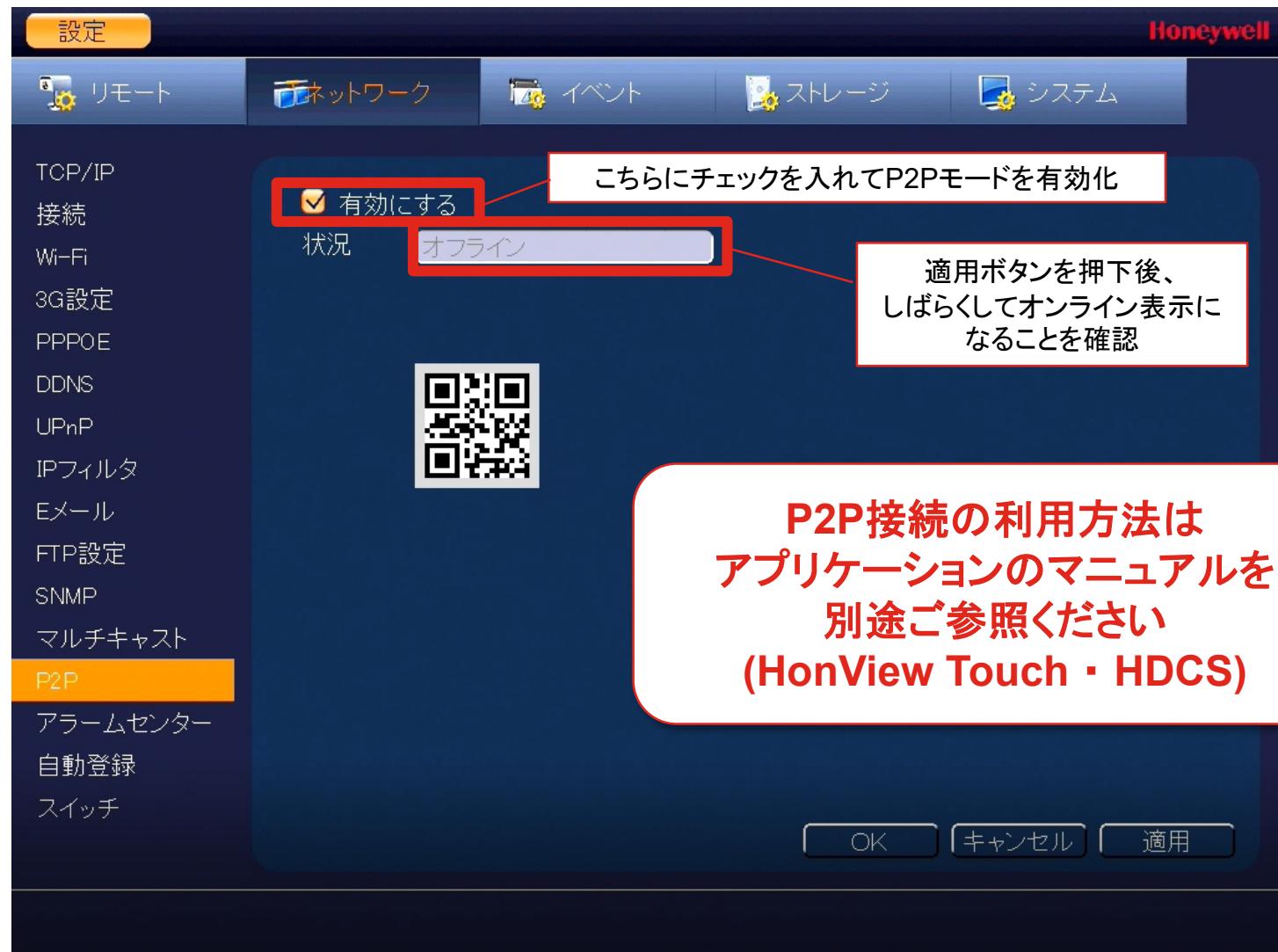
マニュアル設定で任意のIPアドレスを指定可能

DHCPサーバー利用の場合はこちらにチェック

デフォルト 保存 キャンセル 適用

ネットワーク (2/2)

P2P接続モードをONにすることで、HonView TouchやHDCSなどのアプリケーションからレコーダーに簡単に接続できるようになります



ストレージ (1/2)

録画を行う時間帯とモードを設定できます



左列をクリックして
∞マークに切り替えると、複数の曜日を一括設定可能

設定するモードを選択
レギュラー: 常時録画
MD: 動体検知録画
アラーム: アラーム録画

各曜日・時間帯をクリックで選択してON/OFF設定を切り替え

設定メニュー

- リモート
- ネットワーク
- イベント
- ストレージ
- システム

スケジュール

記録

スナップショット

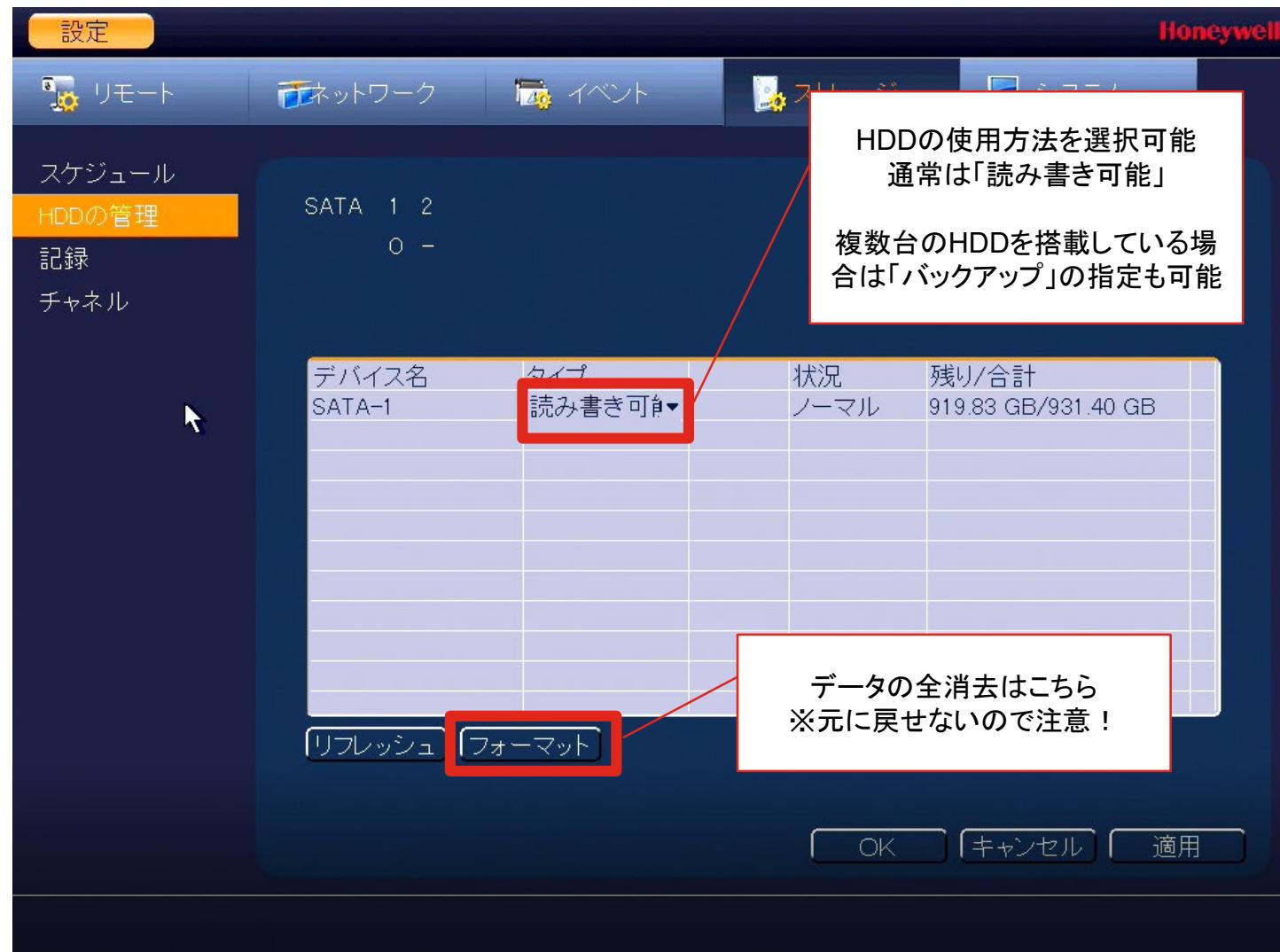
チャネル 1 前レコード 4 秒 冗長性

	レギュラー	MD	アラーム	MD & アラーム
全て	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
日曜日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
月曜日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
火曜日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
水曜日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
木曜日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
金曜日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
土曜日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

デフォルト カンセル 適用

ストレージ (2/2)

HDDのデータ全消去を行う場合はフォーマット操作を行ってください



システム (1/2)

“一般”メニューから、日付時刻やログアウト時間などが設定できます

日付・時刻の修正はこれら

HDDが満杯になった際に、古いデータを上書きして録画継続するか、録画を停止するかを選択

無操作状態でロック(パスワード要求)が掛かるまでの時間を設定

設定

Honeywell

リモート ネットワーク イベント ストレージ システム

一般

一般 日付&時刻 休日用設定

デバイス名: NVR

デバイスNo.: 8

言語: 日本語

ビデオスタンダード: NTSC

HDDフル: 上書き

バック期間: 60 分

リアルタイム再生: 5 分

自動ログアウト: 10 分

IPC時刻同期: 5 分

ナビゲーションバー 起動ウィザード

マウスの感受性: スロー ————— 高速

デフォルト 保存 キャンセル 適用

システム (2/2)

“表示”メニューから、ディスプレイ表示解像度を変更できます

